

記入例
※赤字は減額の場合の例になっています

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

提出年月日	※受付確認年月日
令和 ○・○・○	令和 ・・

受給者	（ふりがな） 氏名 （法人名等）	はちりゅう ことこ 八竜 琴子		住所 （法人の主たる事務所の所在地）	〒018-0000 三種町鹿波字琴丘7 電話 0185 (00) 0000
	性別	男・ 女	生年月日	昭和・平成	昭和 54・2・30
	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者		加入している 公的年金制度 の種類	ア. 厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 () 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済

増額又は減額の別 増額 ・ **減額**

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※別紙で、該当の場合に○印
八竜 山本 子	子	平成 24・4・1	同・別	令和 年月	東京都三種町5-2	有・無	・同 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			同・別	令和 年月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 令和	同・別	令和 年月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

4月1日以降で0歳から高校生年代の子について全員記入してください。

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等
(18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
八竜 太郎 子	子	平成 19・5・6	同・別	令和 年月		有・無	有・無

4月1日以降で大学生年代の子について記入してください。

減額した理由

ア. 出生
イ. その他 ()

ウ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く)
エ. 未成年後見人でなくなった
オ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった

ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった
カ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国)
コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童施設等に入院するに至った
サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く)
シ. その他 ()

事由の発生した年月日 令和 ○・4・1

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
		令和 ・・	令和 ・・	3歳未満分 円 3歳以上分 円 計 円

下記に当てはまるほうへマルをしてください。

- ・大学生年代の子が、学生や無職等により、受給者（親）が監護をしている場合は 増額
- ・大学生年代の子が、就職や自営等により、自ら収入を得ており、受給者（親）が監護していない場合は 減額

下記に当てはまるほうへマルをしてください。

- ・大学生年代の子が、学生や無職等により、受給者（親）が監護をしている場合は どちらも有
- ※別紙「監護相当・生計費の負担についての確認書」も提出してください。
- ・大学生年代の子が、就職や自営等により、自ら収入を得ており、受給者（親）が監護していない場合は どちらも無